

# ニッポン高度紙工業株式会社

セパレータ紙製造において培った微細化技術をベースに開発した  
超微細径のセルロースマイクロファイバー

新規性：  
数百 nm 径の超微細繊維

代表者名	近森 俊二	窓口担当	福永 了一
電話/FAX番号	088-894-232 / 088-894-5401	E-mail	fukunaga@kodoshi.co.jp
住所	〒781-0395 高知県高知市春野町弘岡上 648 番地		
主要製品	アルミ電解コンデンサー用ならびに電池用セパレータ		
事業内容	(日本標準産業分類、中分類): パルプ・紙・紙加工品製造業	URL	https://www.kodoshi.co.jp/
資本金	22億4,174万円	設立年月	1941年8月
		売上(百万円)	18,074
		従業員数	414人

## セルロースマイクロファイバー (CMF)

【適用可能分野】 プラスチックフィラー

【開発レベル】  アイデア段階  試作/実験段階  開発完了段階  製品化段階

【特許の有無】 (  有  無 )

【業種】  
(日本標準産業分類、中分類):  
パルプ・紙・紙加工品製造業

### (1) 技術の特徴・優位性 弊社開発品 -セルロースマイクロファイバー (CMF) とは-

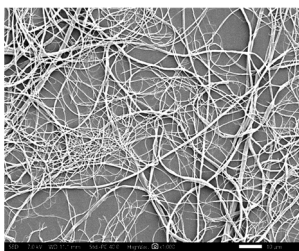
超微細径のセルロースファイバーです。プラスチックへの強化フィラー等として活用できます。

- 乾燥体であるため、取り扱いが比較的容易です。
- ほぼ平均繊維径が数百 nm の超微細繊維で構成され、高アスペクト比な形態が特徴です。それゆえ、比表面積が大きく、プラスチック強化用添加剤等として活用できます。
- セルロース純度が非常に高いため、成形プロセス等で着色や臭いの発生がほとんどありません。
- 繊維同士の凝集が少ないため、分散性が比較的良く、配合量に応じ、安定した強度が得られます。
- 独自製法のため、イオン性不純物等がほとんどないため、汚染に対し安心して適用できます。
- 生分解性を有し、環境にやさしい材料です。

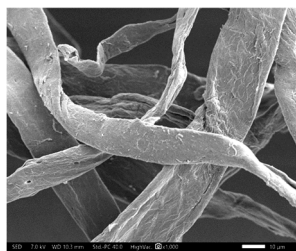
### (2) 適用分野 新規プラスチック強化用フィラーとして活用できます。



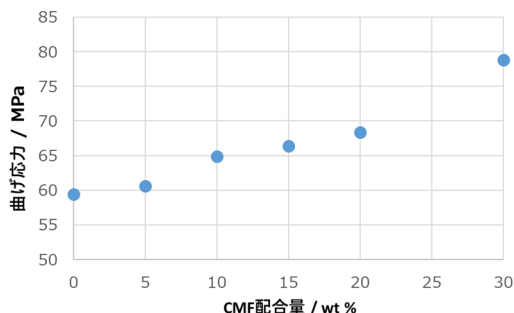
外観



繊維径比較 (左)弊社 CMF (右)一般的パルプ



PP 複合 CMF 30 wt % 配合品  
(上) ペレット、(下) 試験片



	弊社 CMF	ガラスファイバー	一般的な CNF
補強効果	○	◎	○
分散性	○	○	△
耐熱性	△	◎	△
水平リサイクル性	◎	×	◎
着色自由度	◎	◎	×

知財・受賞歴・PR事項等

特許出願済 (2022年2月に出願し、公開請求等していない状態)

希望提携内容

CMF を適用していただける企業様を希望しております。